



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 31

2015.3.18 (No.2816)

第2560地区ガバナー／佐々木昌敏  
 会 長／高橋 司  
 会長エレクト／五十嵐晋三(クラブ奉仕A)  
 副 会 長／川瀬康裕(クラブ奉仕B)  
 幹 事／野崎喜一郎  
 S A A／松永一義  
 会 計／若槻八十彦

例会日／毎週水曜日12:30～  
 例会場及び事務局／  
 三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内  
 例会場／TEL 34-3311  
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
 (～はshiftを押しながら“へ”のキーを  
 押してください)

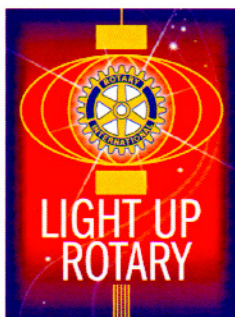
- 本日の出席会員数:52名中35名
- 先々週出席率:92.00%

【ゲスト】

・鈴木 明恵美 様

【先週のメイクアップ】

- [3.12] 三條東RCへ
  - ・加藤紋次郎さん、菊池 涉さん、
  - ・荻根澤隆雄さん、木村文夫さん、
  - ・伊藤寛一さん、山田富義さん、
  - ・佐野勝榮さん (7名)
- [3.12] 長久の家もちつき大会へ
  - ・高橋 司さん、杉山幸英さん
- [3.15] 新会員セミナー(長岡)へ
  - ・木村文夫さん
- [3.17] 分水RCへ
  - ・衛藤泰男さん



「ロータリーに輝きを」

2014～2015年度国際ロータリーのテーマ



## 会長挨拶

高橋 司会長



皆さんこんにちは。

本日卓話をしていただく鈴木明恵美様  
ありがとうございます。宜しくお願  
いいたします。

3月11日市内4クラブ合同例会に多数参  
加して頂きましてありがとうございました。

3月12日は長久の家の餅つきに、私と社  
会奉仕委員長の杉山さん、ローターアク  
トの3名で行ってまいりました。7時30分  
からですが、6時頃からまだかまだかと首  
を長くして待っていたそうです。ちょうど  
雪も降って正月気分でした。

1988年3月17日、日本初の全天候型多  
目的スタジアムとして東京ドームが完成  
しました。今から27年前です。3月18日  
にこけら落としとして巨人・阪神オープ  
ン戦が行われた。建設費用350億円、建  
築面積46,755㎡ 約16,168坪。容積は  
124万立方メートルです。

東京ドームの屋根は空気力で膨らんで  
います。屋根膜には東京ドームのため  
に開発された、フッ素樹脂コーティング  
したガラス繊維膜材を使用しています。  
28本のケーブルによって支えられて  
いて、総重量は400トンにも達します。  
膜は2重構造になっており厚さが、内  
膜0.35mm、外膜0.8mmと薄い  
ため、太陽光の約5%を透過します。  
冷暖房システムはガス熱源による冷暖  
房システムを採用しており、夏期は26  
～28℃程度の冷房、冬期は18～20℃  
程度の暖房を行い四季を通してドーム  
内の空調を保っている。ドームを囲む  
ようにして



スタンド最上部に計36台の加圧送風ファンが設置されています。

屋根を持ち上げる作業は1987年（昭和62年）6月28日に行われました。午前5時30分～午前8時33分、約3時間で目標の高さに無事終了しました。

球場データ

地下2階、地上6階

最高部の高さ 地上56.190m

グラウンド面からの高さ61.690m

グラウンド面／地下5.5m

グラウンド面積／13,000㎡（3939.9坪）

両翼／100m

外野センターまで122m

フェンスの高さ／4m

公式戦での初本塁打はヤクルトスワローズのダグ・テシンセイが桑田真澄から放ったものです。桑田選手は、あれはホームランではなくドームランだと言っていたそうです。

## 幹事報告

### 野崎喜一郎 幹事

◎佐々木ガバナー事務所より

「山の会のご案内」

日 程 4月25日（土）～26日（日）

場 所 南魚沼市・坂戸山（標高：634メートル）

宿 泊 ホテル坂戸城

締 切 4月15日（水）

◎新潟西RCより

「創立40周年記念式典のご案内」

日 時 5月30日（土） 登録 10:00～／

記念式典 10:30～／

祝賀パーティー 12:15～14:10

会 場 ホテルオークラ新潟

◎三条RACより、後期援助金送金に対するお礼状が届いております。

◎次週 25日（水）は、クラブ休会です。

## ニコニコBOX

高橋 司さん

市内4クラブ合同例会、多数の参加ありがとうございました。

鈴木明恵美様、卓話ありがとうございます。

吉井直樹さん

父の通夜、葬儀に際し、会員の皆様より過分なご厚誼をたまわり、ありがとうございました。今後とも変わらぬ御支援、お付き合いを宜しく願います。

近藤雄介さん

鈴木様を歓迎して。卓話よろしくお願ひします。

齋藤弘文さん

日光東照宮に行って参りました。

宮本信秋さん

鈴木様、本日の卓話楽しみにしております。少しですが絵を鑑賞することに興味を持っておりますので。

五十嵐昭一さん

ようやく雪が無くなり春になりそうです。

中村和彦さん

先日、弥彦山を登って来ました。すごい雪でした。鈴木様卓話ありがとうございます。楽しみにしています。

樺山 仁さん

いよいよ春の様です。花粉に苦しいです。

本日の鈴木さんの卓話で元気になりましょう。

関川 博さん

4クラブ合同例会ご苦勞様でした。改めて事務局の段取りの良さに感激です。事務局の皆様へ感謝いたします。

菊池 渉さん

冬囲いを外したとたんの大雪で、驚きましたが、ようやく春ですね。春からがんばります。

野地貞儀さん

先週は春の嵐の影響で皆さまにもご迷惑をおかけしました。合同例会も、欠席せざるを得なくなり、申し訳ありませんでした。

荻根澤隆雄さん

先日の降雪にはビックリしましたが、名残り雪であってくれば良いのですが。

本日は近藤さん大変にご苦勞様です。

衛藤泰男さん

本日はよろしくお願ひします。

鈴木様、卓話ありがとうございます。

五十嵐博宣さん、小出子恵出さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

渡辺良一さん、 渡辺勝利さん、杉山幸英さん、  
明田川賢一さん、山田富義さん、金子俊郎さん、  
若槻八十彦さん、丸山行彦さん、小越憲泰さん、  
中村信一さん、松永一義さん、米山智哉さん、  
野崎喜一郎さん

鈴木 明恵美様、本日は卓話ありがとうございます。  
お話楽しみにしております。

3月18日分 ￥ 38,000

今年度累計 ￥866,000



## 4月のお祝い

### ◎会員誕生祝

- 3日 高橋 司さん
- 16日 関川 博さん
- 22日 歸山 肇さん
- 25日 中村和彦さん



### ◎夫人誕生祝

- 1日 中林真紀子さん (順一さん)
- 5日 伊藤美智子さん (寛一さん)
- 8日 吉井道代さん (直樹さん)
- 8日 米山永呂子さん (智哉さん)
- 11日 小越百合子さん (憲泰さん)
- 17日 丸山静江さん (行彦さん)
- 23日 小出喜美子さん (子恵出さん)
- 24日 捧ミヨエさん (賢一さん)

### ◎結婚記念祝

- 4日 丸山行彦さん (静江さん)
- 11日 中村和彦さん (範子さん)
- 14日 野地貞儀さん (敦子さん)
- 15日 渡辺 稔さん (清美さん)
- 16日 中林順一さん (真紀子さん)
- 29日 山田富義さん (幸恵さん)

### ◎100%出席賞

- 23年 丸山行彦さん
- 12年 菊池 涉さん
- 2年 衛藤泰男さん

## 「卓話」 「絵画の鑑賞」

### 鈴木 明恵美 様



《フィンセント・ファン・ゴッホ》  
1853年3月30日、オランダ フロート・ズンデルトで生まれた父、祖父（プロテスタントの牧師）テオドロス、フィンセント・ファン・ゴッホ伯父フィンセント（画商ゲーピル商会ハーグ支店を経営）

少年時代のフィンセント・ファン・ゴッホは「扱いにくい子ども」だったようで、理由は不明ですが、中学を中退し、16才でゲーピル商会ハーグ支店に勤め、ロンドン店やパリ店でも勤務しました。若いながらも、英語・フランス語・ドイツ語で文学を読み、フランス語・英語で手紙を書いていたそうです。そして、やがて画商の仕事に疑問を持ち始めて勤務態度が悪化し、解雇されました。

その後、なかなか職が定まらず、「神の言葉を種ま

く人」になりたいと切望し、24才の頃、アムステルダム大学神学部をめざして勉強を始めました。教会の小さなチャペルで日曜学校の教師もしており、ゴッホにとっては神学よりも伝道の仕事の方が大切だったようです。神学部入学のための勉強をやめ、ベルギーの炭鉱町で伝道師になるための実習中、自分の衣服を貧しい炭鉱夫たちに与え、裸同然でわらの上に寝るなどの奇矯な行動が災いして、伝道師にはなれなかったのです。

そこから画家になる決心をしたゴッホはほとんど独学でデッサンを描き始めました。27才からの出発です。弟テオドロスから仕送りを受けていました。

1881年12月にハーグに移り住むと、子連れで身重の娼婦シーンと出会い同棲を始めました。牧師一家にすれば、30になろう長男がすねかじりで、娼婦と同棲というのは大問題だったに違いありません。シーンをモデルにした絵も何枚かありますが、シーンになやませられるようになり、弟テオや両親の説得で別れることとなります。「1足の古い靴」「タバコをくわえた頭ガイ骨」「少女を抱くシーン」



ゴッホの転機となったのは33才のとき、パリに住んでいた弟のテオと同居してからです。画廊に勤めていたテオのお陰で最新の絵画や多くの画家と出会うことができたのです。印象派と出会い色彩の表現を学びました。



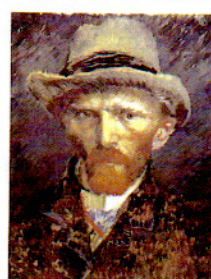
〈レストランの内部〉



〈アニエールの公園〉

その後、パリが日本ブームになった時、「自画像」「タンギー爺さん（画商）」を描いた。日本に影響され、バックに歌川広重の模写をしています。

広重の作品にない漢字を付加したりもしています。







で制作が出来ない時期もあったそうです。模写をしたり、想像で描くことが増え、作風がアルル時代とは変わって、力強く荒々しいタッチになりました。

自作のレプリカをさかんに描くようになりました。「ひまわり」「フィンセントの寝室」など（「ルーラン夫人」「ジヌー夫人」）

1888年35才のとき、南フランス・アルルへ移り住みました。その時はまだ2月で雪が積もっていた景色を見てゴッホは日本のようだと書き記しています。アルルでゴッホは「日本人」のように、芸術家が兄弟愛に満ちた共同生活をする家をつくるという夢を実現しようと黄色い家を借り、室内を自作のひまわりで飾り画家や弟のテオを誘いました。「ひまわり」で有名なゴッホですが、実は彼はそんなにひまわりを描いてはいないのです。パリ時代の1年間とアルル時代の1年弱です。

「人は、画家だと聞くと、狂人か金持ちかのどちらかだと思うだろう。1杯のミルクは1フランもし、2枚のバター付パンは2フランになるが、絵は売れない。だからこそ、昔の修道士のように、オランダの荒地のモラヴィア修道団のように共同生活をしなければならないのだ。」

実際に来たのはゴーギャンひとりでした。10月にゴーギャンが来ましたが、個性の強い2人の生活は長く続きません。12月に精神病の発作を起こしたらしいゴッホがゴーギャンのカミソリをうばおうとし、にらみ返されて引き下がり、自分の左耳の一部を切り取ってなじみの娼婦に届けたそうです。ゴッホは入院させられ、ゴーギャンはアルルを去りました。

アルルで精神病の大きな発作を起こして以来、発作をくり返すようになり南フランスのサン・レミにある精神病院に入院しました。1889年36才の頃です。病名はわかりませんが、絵具を食べようとしたり、宗教的な幻覚や幻聴を経験し、発作の危険から屋外



甥の誕生プレゼントに「花咲くアーモンドの枝」を贈りました。弟テオの結婚と子供の誕生は、ゴッホにとっても大きな喜びでしたが、同時に不安にもなりました。これまで惜しげもなく自分の絵に投資してくれていたテオが、家庭を持ち、今まで通り投資してくれるのか？という不安でした。

1890年ゴッホ37才、パリ郊外のオーヴェール・シュール・オワーズに転居し、人生最後の2ヶ月余りをここで過ごしました。

7月末、自らの腹に銃弾を打ち込み、37才の短い生涯と10年間の短い画家を終わらせました。

ゴッホが生きている間に作品はほとんど売れず、ゴッホの死後、作品はテオとその妻が譲り受け、アムステルダムのファン・ゴッホ美術館に所蔵されています。

ゴッホの死から半年後に、テオは兄を失った悲しみから健康を害し、亡くなってしまいました。若くして未亡人となったテオの妻ヨハンナが、ゴッホの膨大な遺産を守りました。

1924年ロンドンのナショナルギャラリーに「ひまわり」を売却したときは、断腸の思いだったそうです。「フィンセントの栄光のための犠牲」と記しています。

次週例会 4月8日 「外部卓話」  
燕三条エフエム放送(株)  
業務部長 馬場博文 様

次々週例会 4月15日 夜例会  
「新竹城中RC歓迎会および春の旬例会」  
於 嵐溪荘

